

# 製品安全データシート

作成:2001年 2月22日

改訂:2010年12月29日

## 1. 製品及び会社情報

整理番号 : KF024-05  
製品名 : プラウ水和剤  
会社名 : クマイ化学工業株式会社  
住所 : 東京都台東区池之端1-4-26  
担当部門 : 生産資材部生産業務課  
電話番号 : 03-3822-5180  
FAX番号 : 03-3827-0825  
緊急連絡先 : 同上  
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

## 2. 危険有害性の分類

最重要危険物有害性及び影響

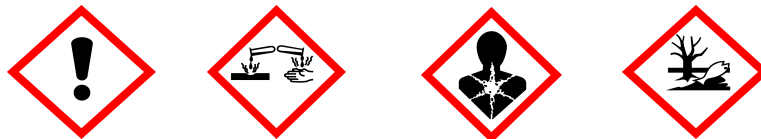
GHS分類

物理化学性危険性	自己発熱性化学品	: 区分外
	自然発火性固体	: 区分外
	可燃性固体	: 区分外
	水反応可燃性化学品	: 区分外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	: 区分4
	急性毒性(経皮)	: 区分外
	皮膚腐食性/刺激性	: 区分3
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	: 区分1
	皮膚感作性	: 区分外
	生殖細胞変異原性	: 区分1B
	生殖毒性	: 区分2
	特定標的臓器/全身毒性(単回暴露)	: 区分1(全身毒性、神経系、気道刺激性)
特定標的臓器/全身毒性(反復暴露)	: 区分1(肝臓、腎臓、副腎、膀胱、血液系、神経系、甲状腺、精巣)	
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	: 区分1
	水生環境有害性(慢性)	: 区分1

上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語

危険

危険有害性情報

- ・飲み込むと有害のおそれ
- ・軽度の皮膚刺激
- ・重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
- ・遺伝子疾患のおそれ
- ・生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い
- ・臓器(全身毒性、神経系、気道刺激性、呼吸器系)の障害

- ・長期または反復暴露による臓器(肝臓、腎臓、副腎、膀胱、血液系、神経系、甲状腺、精巣、呼吸器系)の障害
- ・水生生物に非常に強い毒性
- ・長期的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【予防策】

- ・使用前に取扱い説明書を入手し、安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・取扱いの際には、飲食または喫煙をしないこと。
- ・指定された個人用保護用具(保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面)を着用すること。
- ・粉塵またはミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
- ・漏出物を回収すること。
- ・環境への放出を避けること。
- ・取扱い後はよく洗うこと。

【対応】

- ・飲み込んだ場合は、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師の診断を受ける。
- ・吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させる。気分が悪い時は、医師の診断を受けること。
- ・暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断を受けること。
- ・皮膚または髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類をすべて脱ぐこと。皮膚を流水またはシャワーで洗うこと。直ちに医師の診断を受けること。
- ・皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受けること。
- ・眼に入った場合、直ちに清浄な流水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易にははずせる場合ははずし、その後も洗浄を続けること。
- ・気分が悪い時は、医師の診断を受ける。
- ・汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

【保管】

- ・施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物、容器を法、条例に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物

化学名：ジメチルジチオカーバメート／一般名：ジラム

ビス(ジメチルチオカルバモイル)ジスルフィド／一般名：チウラム、TMTD

N-(4-メチル-6-プロパ-1-イニルピリミジン-2-イル)アニリン／一般名：メパニピリム

成分及び含有量：ジラム	43.7%
チウラム	26.3%
メパニピリム	10.0%
<その他> 鋳物質微粉、界面活性剤等	20.0%

化学式： C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>N<sub>2</sub>S<sub>4</sub>Zn／ジラム  
 C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>N<sub>2</sub>S<sub>4</sub>／チウラム  
 C<sub>14</sub>H<sub>13</sub>N<sub>3</sub>／メパニピリム

官報公示整理番号：	化審法	2-1833	ジラム
		2-1820	チウラム
	安衛法	2-(5)-71	ジラム
		2-(5)-87	チウラム
		8-(2)-1603	メパニピリム

CAS No. : 137-30-4 / ジラム



臭い	: データなし
pH (10倍希釈液)	: 7.5(参考値)
融点・凝固点	: データなし
沸点・初留点及び沸騰範囲	: データなし
引火点	: データなし
発火点	: データなし
燃焼性	: データなし
燃焼又は爆発範囲	: データなし
蒸気圧	: データなし
蒸気密度	: データなし
蒸発速度	: データなし
密度・比重	: 0.19(参考値)
溶解度	: データなし
オクタノール／水分配係数	: データなし
分解温度	: データなし
粘度	: データなし

#### 10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の保管環境下で安定
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: データなし

#### 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: ラット(♂) LD <sub>50</sub> 619 mg/kg
	: マウス(♂) LD <sub>50</sub> 1,133 mg/kg
急性毒性 (経皮)	: ラット(♂ ♀) LD <sub>50</sub> 2,000 mg/kg 以上
急性毒性 (吸入: 蒸気)	: データなし
急性毒性 (吸入: 粉じん)	: データなし
皮膚腐食性／刺激性	: ウサギ 軽度の刺激性
眼に対する重篤な損傷／刺激性	: ウサギ 強い刺激性
呼吸感受性	: データなし
皮膚感受性	: モルモット 感受性なし
生殖細胞変異原性	: データなし(ジラム、チウラムにより区分1Bとした)
発がん性	: データなし
生殖毒性	: データなし(ジラム、チウラムにより区分2とした)
特定標的臓器／全身毒性 (単回暴露)	: データなし(ジラム、チウラムにより区分1とした)
特定標的臓器／全身毒性 (反復暴露)	: データなし(ジラム、チウラムにより区分1とした)
吸引性呼吸器有害性	: データなし

#### 12. 環境影響情報

生態毒性 魚	: (コイ)LC <sub>50</sub> 0.23 mg/l (96時間)
甲殻類	: (オオミジンコ)EC <sub>50</sub> 0.053 mg/l (48時間)
藻類	: EC <sub>50</sub> 0.065 mg/l (72時間)
残留性／分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壌中の移動性	: データなし
その他	: 魚・水棲動物に毒性がある。

#### 13. 廃棄上の注意

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥

などの処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に処分する。都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

#### 1 4. 輸送上の注意

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。車輛、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連分類 : クラス 9 (有害性物質) 容器等級 3

国連番号 : 3077(環境有害物質、固体)

#### 1 5. 適用法令

農薬取締法 : 登録番号 第19101号

消防法 : 非該当

労働安全衛生法 : 第18条の2(通知対象物質):ジラム(政令番号322)

: 第18条の2(通知対象物質)チウラム(政令番号372)

: 粉塵障害防止規則

: 第57条の5 労働基準局長通達(変異原性が認められた既存化学物質):チウラム

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法) : 第一種指定物質 328号 ジラム

: 第一種指定物質 268号 チウラム

毒物劇物取締法 : 非該当

水質汚濁防止法 : 政令第2条第19号 排水基準:チウラム 0.06mg/l

#### 1 6. その他

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意して下さい。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献: 1) J I S Z 7 2 5 2 : 2 0 0 9 G H Sに基づく化学物質等の分類方法

2) G H S対応ガイドライン 製品安全性データシートの作成指針(改訂2版)

平成20年10月 社団法人 日本化学工業協会

3) 農薬中毒の症状と治療法 第13版 平成22年4月 農薬工業会

#### 作成部署以外の連絡先

(財団法人) 日本中毒情報センター

大阪(年中無休、24時間) 一般市民向け相談電話(無料) 072-727-2499

医療機関専用有料電話(1件2,000円) 072-726-9923

つくば(毎日9時~21時) 一般市民向け相談電話(無料) 029-852-9999

医療機関専用有料電話(1件2,000円) 029-851-9999

※ ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。